



本日はよくお参り下さいました

若葉青葉の候、皆さまいかがお過ごしですか。境内の梅の実も大きくなってきました。六月の和風月名は水無月と書きますが、六月は梅雨や、田植えの終わった水田の風景などが思い浮かぶように、水の月が由来ともいわれています。さて、先日久里浜中の一年生から、「地域の一員として自分たちに何ができるかを考え、より良い久里浜にしよう」というテーマでインタビューを受けました。その中で、「中学生としてできる地域貢献は何か」また「将来久里浜をどうしたいか」などの質問がありました。歴史や文化を大切にしながら、久里浜のためになる新しいものをとり入れていくことは、大切だと思います。また神社は、皆さんの心の拠り所となる場所、私たち神職は、この神社を守っていくことが久里浜のためになると思っています。先人たちが久里浜(内川新田)の地をつくる上で工事成功を祈願した天神社の神様は、今も昔も変わらず、私たちを温かく見守って下さっています、ということをお話しさせて頂きました。今月も皆さまのご無事をお祈り申し上げます。権禰宜 道子



6月

1日・15日つきなみ祭 月二回の恒例祭祀。

11日入梅 雑節の一つ。梅雨の季節に入る意。

古くは芒種(ぼうしゅ…二十四節気の一つ)の後の壬(みずのえ)の日をいい、小暑の後の壬の日を出梅としたが、これでは年によって遅速を生じるので、明治以後は太陽が黄経80度に達した時をもって入梅とした。

22日夏至

二十四節気の一つ。一年中で昼が最も長く夜が最も短い。夏至になると書くが、最も暑い日は、7月末である。

30日夏越の大祓

半年の間に知らず知らずのうちににおかした罪やけがれを除き去るために行う神事。

氷室の水と水無月

冷房のない時代、貴族たちは冬の間に出来た氷を夏まで貯蔵するための氷室という穴蔵から運び出し、神に捧げた。京都では六月三十日の「夏越祓(なごしのはらえ)」の日に「水無月」という菓子を食べる習慣があるが、この水無月は、この氷室の氷をかたどったもので葛(くず)や外郎(ういろう)で出来た三角形の生地の上に邪気を祓うとされる小豆(あずき)が載せられている。小豆は氷室から切り出された氷についた砂粒を表しているといわれる。



水無月(みなづき) …6月の和菓子

神社・神宮宮・大社、違いは???

今回は神社の名称についてのお話です。

神社には、さまざまなる名称があり、実際のところ、違いってなんだろうと思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。▼神社の呼び方には「○○神社」「○○神宮」、そして「○○八幡宮」や「○○大社」「○○社」など、さまざまなる呼び方があります。

◆「○○神宮」

明治神宮・熱田神宮・香取神宮・平安神宮などがありますが、これらは古代から皇室と深いつながりを持っていたり、天皇を祭神とする神社です。▼また北海道神宮や福岡県の英彦山神宮(ひこさんじんぐう)は戦後になって「○○神宮」と称しましたが、その際には、特に神宮にお許しを頂いた上で改称しています。▼神宮とは、伊勢の神宮のごとです。「伊勢神宮」は通称で、正式には何も付けずに「神宮」といいます。

◆「○○宮」

鎌倉宮(後醍醐天皇の皇子、護良(モリナガ)親王をまつる)のように親王(嫡出の皇子および嫡男系出の皇孫である男子の称号)を祭神とする神社のほかに、福岡市の宮崎宮(はみやきみや)のように古来から「○○宮」と称する神社があります。▼また東照宮(徳川家康をまつる)・水天宮(祭神は安徳天皇・建礼門院)・天満宮(菅原道真をまつる)・八幡宮(一般に応神天皇・比売(ヒメ)神・神功皇后をまつる)のように神仏習合時代に多く成立した伝統的な呼

称に基づくものもあります。

◆「○○大社」

平安時代に制定された官国幣社制度では、国から幣帛(へいはく)といってお金や絹などのお供え物が奉られる神社を官幣社、国司から奉られる神社を国幣社とするなどとして、社格を定めてきましたが、この神社制度のもとでは、出雲大社だけが「大社」を称しました。▼しかし、戦後になってからは、住吉大社・春日大社・諏訪大社・三嶋大社・富士山本宮浅間大社などのように、「大社」の呼称が増加しています。▼この基準としては、全国に多数ある同名の神社の中で宗社(本家)にあたる神社であることや、旧社格が官幣大社・国幣大社であることを基本としています。

◆「○○社」

大きな神社から御祭神を勧請した神社に用いられ、神明社(中世以降、伊勢神宮の神霊をまつる)や天神社(菅原道真をまつる)などがあります。(久里浜天神社もここに入ります。読み方は「てんじんじや」とよく言われますが、正式には「てんじんじや」と読みます)▼「いづれ」にしても今日では、「これら呼称の違いは神社の格の上下を律するといつより、由緒に定められているものといえます。参考 明治神宮ホームページ



※読者の方からの素朴な疑問にお答えしていきたいと思っております。ご質問はお問い合わせ下さい。